

新型コロナウイルス感染拡大がようやく落ち着き、多くの留学生が来日することができました。今回のニュースレターでは、4月に来日した留学生が、立教大学の留学生活について感想を書いてくれました。ぜひ読んでみてください！

留学生活の感想

皆さん、こんにちは！ ドイツから来たペーターです。パンデミックが落ち着き、ようやく私も春学期に日本に来られました。そこで、皆さんに、立教大学の生活について紹介します。まず、立教大学には、とてもきれいで便利な図書館があります。集中して勉強したい時、ぜひ行ってみてください。また、立教大学には、様々なサークルや部活があります。私はハンドボール部に入って、たくさんの学生と知り合うことができました。他の学生達とトレーニングしたり、交流したりできてとても楽しいです。皆さんも自分の好みや興味に合わせて、ぜひ参加してみてください。



Hello everyone! My name is Peter from Germany and as the pandemic has settled down, I am finally able to come to Japan for the spring semester. Therefore, I would like to briefly introduce you to life at Rikkyo University. First, Rikkyo University has a very beautiful and convenient library. If you want to concentrate on your studies, please visit there. Also, Rikkyo University has various clubs and circles for sports and other leisure activities. I am a member of the handball club and got to know many students thanks to that. It is a lot of fun to train and interact with other Japanese students and I encourage you all to drop by a club or circle according to your own preferences and interests!

経営学部 ミハヤエリス・ペーターさん



皆さん、こんにちは！ 韓国から来たチェ・ジヘです。今年2年生になりましたが、去年はコロナ禍で来日できずオンラインでミックス型授業を受けていたので対面授業は今学期が初めてです。オンライン授業は利点もありますが、ミックス型授業で寂しいと思ったことや、接続がうまくいなくて困ったこともあって、私にとってはやはり対面の方がいいと感じました。今年日本に来ることができて本当に良かったです。綺麗なキャンパスで友達と一緒に授業を受けることができ、楽しい時間を過ごしています。皆さんも充実したやりがいのある学校生活を送れることを願っています。

文学部 チェ・ジヘさん

新しい外国人留学生受け入れ制度「Rikkyo Study Project」

「専門性に立つグローバル教養人の育成を目指す立教大学は、立教大学国際化戦略「Rikkyo Global 24」の一助として外国人留学生の受け入れ拡大を掲げています。従来、正規学部生として立教大学に入学するためには非常に高い日本語力が求められてきましたが、日本語力を問わず、より多様な地域から優秀な学生を受け入れるため、2022年9月から新しい外国人留学生受け入れ制度「Rikkyo Study Project (RSP)」が始まります。RSPには、日本語能力試験N3程度の日本語で入学し、半期の日本語集中科目を履修したのちに既存の学部カリキュラム(日本語による授業)で学ぶNEXUS Programと、入学時の日本語力は問わず英語で学位を取得できるPEACE Programがあります。皆さんもぜひキャンパスで多様な文化背景をもつ学生と交流し、「自ら考え、行動し、世界と共に生きる」新しいグローバルリーダーになってください。



↑くわしくはこちら

やさしい日本語による「学びの精神」と「多様な学び」科目

日本の人口減少が止まりません。これからの日本には、これまで以上に異なる文化や言語を持つ人々とともに生きていく社会を創っていくことが求められています。でも、日本に暮らす多様な人々が真の意味で共生していくことを可能にするためにはどのような態度・行動・知識・スキルが必要なのでしょう。そして、日本の大学は何をすべきなのでしょう。立教大学では、母語が異なる学生同士が「やさしい日本語」を用いて議論しながらそれを学ぶ「学びの精神」と「多彩な学び」科目を2022年秋学期から開講します。「学びの精神」科目はNEXUS Programの留学生(N3程度)を対象とする「多文化共生社会と大学—やさしい日本語」、 「多彩な学び」科目は日本人母語話者や日本語上級者を対象とする「多文化共生社会と日本—やさしい日本語」です。21世紀を生きていくみなさん、ぜひ参加してみてください。



日本語教育センター センター長 池田 伸子 先生

秋学期の立教漢字検定のスケジュール

立教大学では1年間に4回、独自の漢字検定試験を実施しています。

日本語教育センターで申し込むと、テキストをもらって勉強することができます!

第3回試験 11月23日(水)17時10分 [申し込み:10月26日(水)まで]



↑くわしくはこちら

留学生へのメッセージ

私は日本近代文学を専攻する文学部の教員ですが、立教大学体育会応援団の部長も兼務しており、春と秋の週末は東京六大学野球の応援で神宮球場に通いつめています。東京六大学野球というのは、早稲田、慶応義塾、明治、法政、東京、立教の六校によるリーグ戦で、六校が入れ替わることなく一世紀近く継続されています。エールの交換をはじめ、そこで繰り広げられる神宮の応援には日本の文化様式が凝縮されています。宿敵こそが最も信頼できる仲間であるという相互理解が実践されています。私は、観客のみならず一緒に校歌を斉唱するたびに「自由の学府」という言葉に胸をうたれます。留学生のみなさんには、ぜひ神宮球場に足を運んでいただき、澄みわたった青空の下で声援を送ることの楽しさを知って欲しいと思います。



日本語教育センター 副センター長 石川 巧 先生



立教大学 日本語教育センター
＜池袋キャンパス＞マキムホール1階国際センター内
＜新座キャンパス＞7号館2階国際センター内
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
TEL : 03-3985-4202 FAX : 03-3985-2826 e-mail : nihongo@rikkyo.ac.jp
https://cjle.rikkyo.ac.jp/

